

②：循環型林業の確立と系統の木材販売力の強化

- (1)森林の適切な整備と災害対応…間伐等の森林整備を進め、災害時には行政等と連携し復旧、被害調査等に貢献する
- (2)低コスト・循環型林業の確立…作業道等の道路整備を基に、ＩＣＴによるコスト低減、効率的な森林施業法を検討し、山元立木価格の上昇を目指す
- (3)原木共同販売体制の構築と事業連携の推進…販売事業のデジタル化、素材生産における近隣組合との情報共有の推進と事業連携、林業事業体との連携を強化する

③：高度人財の確保・育成

- (1)職員の新規採用と人財育成…未経験者、異業種からの採用も進め、やりがいを持ち能力の発揮できる組織体制を構築する
- (2)森林施業プランナー・森林経営プランナーの育成…積極的に育成し、職員のモチベーション向上、組合の収益力強化につなげる
- (3)現場技能者の地位向上・労働災害の撲滅…労働災害撲滅、労働負荷の軽減、待遇改善等を通じて働きがいのある職場づくり、定着率の向上を目指す

④：協同組合として組合員に信頼される組織体制の確立

- (1)組合員の参画促進・組合員ニーズへの対応…組合員ニーズを汲み上げた事業展開の推進及び若年層、女性組合員の拡大。多様な年齢、女性役員の就任による組合経営の活性化を目指す
- (2)森林組合経営の強化・健全化…販売事業の強化による経営の一層の健全化と働きやすく、オーブンで風通しの良い組織風土を醸成する
- (3)コンプライアンス態勢の強化…内部統制の強化に向け、内部監査の導入、専門家監事の登用、通報体制の整備などを進める

⑤：国民生活及びSDGsへの貢献

- (1)SDGs宣言の実施…昨年策定した「SDGsの手法を用いた持続的戦略」の取組を基に、組合の認知度向上、社会的意義への理解を深める
- (2)異業種との連携…農協、商工会等との交流・連携を積極的に進める

目標設定

項目	年度	令和2年度（現状）	令和7年度	令和12年度
新植面積		4ha	10ha	20ha
間伐面積	切捨	124ha	100ha	100ha
	利用	120ha	120ha	120ha
主伐面積		0.1ha	10ha	20ha
林産事業量	主伐	861m³	5,000m³	10,000m³
	間伐	8,652m³	10,000m³	10,000m³